

ナタネ粕を使用した水稻の育苗法

福島県農業試験場冷害試験地
平成16～17年度試験成績概要

1 部門名 水稻－水稻－育苗
分類コード 01－01－06000000

2 担当者 手代木昌宏・矢島豊

3 要 旨

(1)ナタネ粕の床土への混合は、播種1ヶ月以上前に行う。混合時期が遅いと、苗の初期生育が不良となる。

(2)ナタネ粕を混合した床土は、軽く握って固まる程度に湿らせ、乾燥しないようにビニール袋等で保存する。

(3)ナタネ粕の混合量は床土1kgあたり25g(1箱当りの窒素成分量で4g)を目安とする。

(4)床土保存中に白カビが発生するが、そのまま使用しても苗の出芽にはほとんど影響しなかった。

(5)出芽は育苗器を使用し、育苗は1葉展開以降徐々に湛水するプール育苗で行う。

4 その他の資料など